

製品名: RBBP4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02532**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 48 kDa

抗原情報

遺伝子名	RBBP4
別名	NURF55; RBAP48; lin-53
遺伝子 ID	5928
SwissProt ID	Q09028
免疫原	ヒト RbAp48 の合成ペプチド

背景

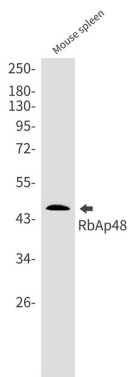
ヌクレオソーム DNA によって制御される形で、クロマチン構築因子、クロマチンリモデリング因子、およびヒストン脱アセチル化酵素

素をそれぞれのヒストン基質へと標的化する可能性のある、コアヒストン結合サブユニット。クロマチン代謝を制御する複数の複合体の構成要素。

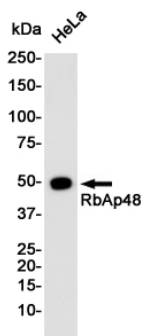
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

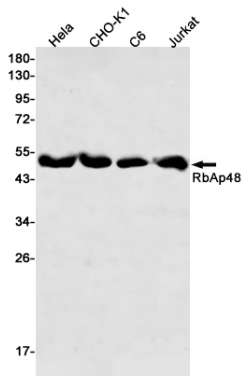
画像データ



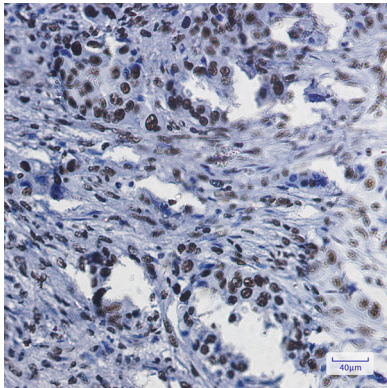
RBBP4 抗体を使用したマウス脾臓溶解物中の RbAp48 のウェスタンブロット分析。



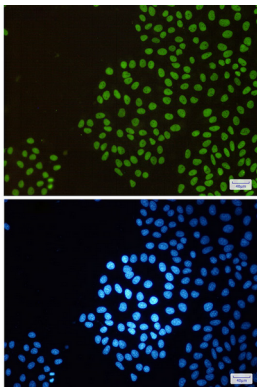
RbAp48 抗体を使用した HeLa 溶解物中の RbAp48 のウェスタンブロット分析。



RbAp48 抗体を用いた HeLa、CHO-K1、C6、Jurkat ライセート中の RbAp48 のウェスタンブロット分析



RbAp48 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



RbAp48 抗体と DAPI (青) を使用した、Hela 内の RbAp48 (緑) の免疫細胞化学分析。抗原回復には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。